

家庭数



令和5年度

太田小だより 1月号

【学校教育目標】

「自他を大切に主体的に学び、生きる力をはぐくむ児童の育成」
～やさしく かしく たくましく みんなで伸び行く太田小～
○思いやりのある子 ○すすんで学ぶ子 ○たくましい子

さいたま市立太田小学校
令和5年12月22日（金）発行
全校児童数573人



住所 さいたま市岩槻区仲町1-17-3
電話 048-756-0515
FAX 048-758-7487
メール ota-e@saitama-city.ed.jp
Web https://ota-e.saitama-city.ed.jp



令和5年を振り返って

校長 田波 巨士

校庭の木々や街路樹が葉を落とし、周りの景色も冬の装いを見せるようになりました。本校では、秋頃からインフルエンザ等による欠席連絡が増え始め、12月に入ってから、複数の学級で同時に閉鎖の措置を取ることとなりました。今後、年始にかけてインフルエンザ等の流行がさらに拡大することが考えられます。御家庭での健康管理に十分御留意ください。

さて、令和5年が終わろうとしています。皆様におかれましては、今年はどういう年でしたでしょうか。今年は5月からコロナが5類に移行し、日常生活にほとんど制限がかからないようになりました。コロナ前に行われていた多くの行事やイベントが開催されたり、国内や海外に旅行する人も増えたりするなど、全国的に活気が戻ってきたように感じます。ただし、コロナ前と比べて、私たちの見方や考え方については、大きく変化してきました。物事に対して多面的に捉えるようになり、何事も意義や必要性、価値などについてより意識するようになりました。

今年、私が振り返って、1番大きな出来事として挙げられることは、太田小学校に校長として赴任したことです。私の人生の中でも大きく価値観、心境などが変わりました。校長の職責の重さを認識するとともに、太田小学校の伝統を受け継ぎ、未来に向かって子どもたちを伸ばしていきたいと強く心に誓いました。

12月の講話朝会で、「令和5年を振り返って」をテーマに話をしました。私が始業式や講話朝会で話してきた内容について振り返り、できたことについてはさらに伸ばし、まだこれからできることについては少しでもチャレンジして、残りの1か月を大切に過ごしてほしいと話しました。

- | | | |
|------|--------|---|
| 4月 | 1学期始業式 | 「太田小『4つの宝』に磨きをかけてほしい」（あいさつ上手を例に挙げて） |
| 5月 | 講話朝会 | 「自分のことを好きになってほしい、自己肯定感を高めてほしい」 |
| 6月 | 講話朝会 | 「いじめをしてはいけない、その子がいやなことをしてはいけない」 |
| 7月 | 講話朝会 | 「地域のことをよく知ってほしい、地域の行事に積極的に参加してほしい」 |
| 8・9月 | 2学期始業式 | 「目的をもって勉強してほしい、自分がやりたいことを思うように行うために勉強をする」 |
| 10月 | 講話朝会 | 「本物に触れて 体験活動を大切にしてほしい」 |
| 11月 | 講話朝会 | 「感謝の気持ちをもって 感謝の気持ちを相手に伝えよう」 |

朝会等で話してきた内容については、私が太田小の子どもたちにいつも心に留めてほしい見方や考え方です。これらの内容については、時代が移り価値観が多様化しても、生きていく上で大切なことだと思います。子どもたちが私から聞いた話を思い出し、「なるほど。確かにそうだ。」と学校生活の様々な場面で実感してもらえよう、これからも働きかけていきたいと考えます。御家庭においても、子どもたちに分かってほしい、身に付けてほしい大切なことについては、ぜひ言葉にして伝えてあげてください。

結びに、本日、通知表が子どもたちに渡されます。担任からはその評価が3学期につながるように声をかけていますが、御家庭でも、がんばったところについては大いにほめていただき、残念だったところについては次にがんばれるように、励ましの言葉をかけていただければ幸いです。令和5年度の2学期も、保護者の皆様や地域の方々から、多くの御支援と御協力をいただき、無事に終わることが出来ます。紙面から恐縮ですが、改めて心より厚く御礼申し上げます。保護者並びに地域の皆様方が健やかで穏やかに新しい年を迎えられますよう心より祈念いたします。新年も本校の教育活動につきまして、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。